

**サイクリングしまなみ2026運営業務  
公募型プロポーザル 審査基準**

分野	項目	評価の観点	配点
サイクリングしまなみ2026運営業務	実施計画書との整合性	【安全性及び運営体制】 ○安全性に十分配慮した計画となっているか。 ○特に、瀬戸内しまなみ海道の交通規制時間の厳守に十分配慮した提案か。	15
		【地域住民等への配慮】 ○沿線地域住民及び関係事業者の視点に立った代替交通手段及び周知方法となっているか。	10
		【参加者満足度の向上】 ○参加者の円滑な輸送の確保・運営が可能か。 ○参加者へのサービス（自転車輸送等）や交流拠点の計画等がホスピタリティに富んだものとなっているか。	10
		【国際大会対応】 ○外国人参加者に対し、十分な受け入れ態勢を検討した提案となっているか。	10
	地元参加・賑わいづくり	○各会場等で各種企業や地元を巻き込んだ仕組みづくりを提案しているか。 ○地元主体となった賑わいやおもてなしで、地元住民と参加者が交流する機会を設け、それぞれの満足度が高まる企画を提案しているか。	10
	情報発信力	○瀬戸内しまなみ海道（＝サイクリストの聖地）を国内外に情報発信するとともに、沿線地域の活性化に配慮した提案か。	15
	業務遂行能力	○全体スケジュールについて具体的に記載されており、確実に進行管理できるようになっているか。 ○必要な資機材・車両を確実に確保できる計画となっているか。 ○業務実施スタッフ体制図が具体的に記載され、また、十分なスタッフ数を確保できているか。 ○大会実行委員会事務局等と十分に協議を図ることができる体制か。 ○主務担当（予定）者は、業務を遂行するに当たって十分かつ有効な経歴や資格を有しているか。	15
	同種業務の委託実績	○同種業務の受託実績とその内容（成果）は十分か。	5
	経費	○所要経費の明細が明らかで、妥当性があるか。 ○上限額以内で、効果的な費用配分になっているか。	10
評定点合計（100点満点）			100